

会 議 録

会 議 名	令和元年度第1回野田市立図書館協議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 委員長（会長）及び副委員長（副会長）の選出について（公開） 2 平成30年度野田市立図書館事業実施状況報告について（公開） 3 令和元年度野田市立図書館事業について（公開）
日 時	令和元年8月22日（木） 午後2時から3時55分まで
場 所	樺のホール2階 興風図書館会議室
出席委員氏名	会 長 筒井 圭子 副会長 河合 章男 委 員 塩入 千裕、村越 健志、山田 喜美子、野口 徳子、 山口 理
欠席委員氏名	委 員 土屋 徳郎、石原 和子、横川 しげ子、富田 智子、 小林 幸男
事 務 局	佐藤教育長 宮澤生涯学習部長 横島興風図書館長 小関興風図書館館長補佐 真部興風図書館庶務係長 加藤興風図書館図書サービス係主査 宮崎興風図書館図書サービス係主査 杉山学校教育課庶務係主査 金子せきやど図書館長（指定管理者） 新宮南図書館長（指定管理者） 関北図書館長（指定管理者） 瀬戸図書館流通センター千葉営業部長（指定管理者）
傍 聴 者	無し

議 事	<p>令和元年度第1回野田市立図書館協議会の会議結果(概要)は、次のとおりである。</p>
興風図書館庶務係長	<p>委員12人中7人の出席により会議が成立していること、会議を公開することとし、市報や市のホームページで会議の開催及び傍聴を周知していること、審議をいただく案件の中に個人情報が含まれる場合はその都度会長より委員に諮り非公開の決定を行うこと、本日の会議は傍聴の申出がないこと、会議録作成のため録音機を使用することを報告する。</p> <p><佐藤教育長が挨拶を行う。></p> <p>6月1日で新たに委員をお願いしたので、名簿順にその場で自己紹介をお願いしたい。</p> <p><委員及び事務局自己紹介></p> <p>会議を始める前に、野田市立図書館協議会委員の役割について興風図書館長より説明させていただく。</p> <p><野田市立図書館協議会の役割について説明する。></p> <p><会議資料について欠落等がないか確認する。></p>
興風図書館庶務係長	<p>野田市立図書館協議会の運営方法等は、野田市立図書館の管理及び運営に関する規則第19条に、「野田市生涯学習審議会条例第5条及び第6条の規定を準用する」と定められている。</p> <p>野田市生涯学習審議会は本年7月1日に発足した新しい審議会であり、同条例の第5条第1項には「会長及び副会長を置き、委員の互選により選任する」との規定があることから、本日の会議の議題1は委員長及び副委員長の選出となっているが、これまでの委員長及び副委員長という名称を会長及び副会長という名称に変更して選出することとなるので御了承されたい。</p> <p>それでは、会長が選出されるまでの間、佐藤教育長に議長をお願いする。</p>
教育長	<p>会長選出までの間、議長を務めさせていただく。</p> <p>始めに、委員の互選の方法についてお諮りする。</p>

	<p>前回の互選の方法は、会長、副会長の順で、出席されている委員の皆様から立候補される方を募ったところ、いずれも複数の委員から立候補があり、出席されている委員の方の多数決により決定をしたが、今回も同じ方法で選任することとしてよろしいか。</p> <p>異議がないので、その方法により選任することとする。</p> <p>なお、立候補される委員がいなかった場合は、出席されている委員の皆様から指名推薦をいただき、複数の方が推薦された場合には、出席委員による多数決により決定することとしてよろしいか。</p> <p>異議がないので、その方法により会長及び副会長の選任を行う。</p> <p>始めに会長を選任する。</p> <p>会長に立候補される方はいるか。</p> <p>会長に立候補する。</p>
筒井委員 教育長	<p>ただ今、筒井委員が立候補された。</p> <p>ほかに会長に立候補される方はいるか。</p> <p>—ほかに立候補される委員無し—</p>
教育長	<p>ほかに立候補者がいないため、会長に筒井委員を選任することで異議はないか。</p> <p>—異議を発する者無し—</p>
教育長	<p>異議無しと認め、会長に筒井委員を選任することを決定する。</p>
筒井会長	<p>筒井委員に会長就任の挨拶をお願いします。</p> <p>ただ今、会長に就任させていただいた筒井です。</p> <p>至らない点が多いと思うが、御協力をよろしくお願い申し上げます。</p>
教育長	<p>それでは続いて副会長の選任を行う。</p> <p>副会長についても、会長と同様に、始めに立候補される方を募りたいと思う。</p> <p>副会長に立候補される方はいるか。</p>

河合委員	副会長に立候補する。
教育長	ただ今、河合委員が立候補された。
	ほかに副会長に立候補される方はいるか。
	—ほかに立候補される委員無し—
教育長	ほかに立候補者がいないため、副会長に河合委員を選任することで異議はないか。
	—異議を発する者無し—
教育長	異議無しと認め、副会長に河合委員を選任することを決定する。
	河合委員に副会長就任の挨拶をお願いする。
河合副会長	河合です。
	今回もまたいささかのお役に立ちたいと思うので、よろしくお願い申し上げます。
筒井会長	それでは、次に議題2の平成30年度野田市立図書館事業実施状況報告についてを議題とする。
	事務局より説明をお願いしたい。
興風図書館館長	<平成30年度野田市立図書館事業実施状況について報告する>
補佐	
筒井会長	ただ今の説明について、御意見、御質問等があるか伺う。
山口委員	データをたくさん挙げていただき、また分析、報告を頂いたことは素晴らしいと思うが、考察が含まれていない。
	どう考察して次のプランニングをどうしていこうかというところへ進んでいかないと駄目なのだろうと思うが、今説明していただいた中では考察の部分が見えなかった。その辺のところはどうか。
興風図書館館長	確かに今の資料はグラフや表の数字の説明がほとんどのような形になっているので、今後はそれぞれの数字に対して分析や考察を入れるよう改善したい。
山口委員	考察を立てる前に確認をしたいが、野田市の図書館の目指すところが一番初めに知りたかったところである。
	そこを目指しているのです、こういうデータがあるので、こ

<p>興風図書館館長</p>	<p>ういうことはどうしました、次に向かってどうしていきましようというようなプランができていくと思うので、目指しているところ、そこだけを明らかにしていただくのと有り難い。</p> <p>数字的なものは、先ほどの説明の中で、一人当たりの貸出数が6.3冊だったが、計画では一人当たり7冊を目標にしている。</p> <p>数字だけが全てではないというのもあると思うが、一つの指標として7冊、東葛管内で言えば今の6.3冊も我孫子市に次いで多い数字にはなっているが、やはり上を目指しましょうということで、野田市内には4館図書館もあるし、今の6.3冊を7冊へ、まずは数値的なものを目指そうということがある。</p> <p>基本方針としては、生涯にわたって学習の意欲の高まりに対応するために、地域の情報拠点となるような図書館機能の充実を図っていく、また資料の提供であるとか、レファレンス機能の充実、検索システムの充実を図っていくことが基本方針となっている。</p> <p>また、先ほどの報告の中にもあったが、読書の普及活動として各種の図書館の講座を実施し、さらには年少期から本に親しんでいただくために、ブックスタート事業や定期的な読み聞かせ、おはなし会を実施して少しでも小さいうちから多くの市民の方に幅広い年齢層の方が利用していただけるような形で促進を図っていくということが大きな目標となっている。</p>
<p>山口委員 筒井会長</p>	<p>よく分かった。</p> <p>ほかに御意見、御質問はないか。ないようであれば、私から一つ伺いたい。</p> <p>12ページのおはなし会の数字だが、一回当たりの参加者数は興風2.8人、南図書館3.7人、北図書館6.0人、せきやど図書館2.4人となっており、北図書館が多くなっているが、これはひだまりの部屋の数字が入っているのか。</p>

<p>北図書館長 筒井会長</p>	<p>ひだまりの部屋は入っていない。</p> <p>北図書館のおはなし会は、先ほど水曜日だけとおっしゃっていたが、土曜日にも2回実施している。</p> <p>本年4月からは昨年度より随分参加者が減っていて、このような少ない数字を挙げられると、やっている意味があるのかと多分皆さんお思いになると思う。</p> <p>私たちボランティアも、おはなしをせっかく覚えて用意し、持っていても、この中には参加者0人で開催できなかった回もあるが、それはカウントされていなくてこの数字である。</p> <p>ボランティアだから、無償だからいいという考え方では困ると思う。</p> <p>すごく労力を掛けてボランティアを養成し、ステップアップ研修をし、その中でこれだけしか参加者人数が集まらないということに対して、どういう対策をこれから講じていったらいいのかということを考えていただきたいと思っている。</p> <p>少し前より小学校の授業時間数が多くなっており、校長先生も出席されているのでお伺いするが、低学年の水曜日などは終わりの時間が遅くなっていると思うが。</p>
<p>塩入委員 筒井会長</p>	<p>はい。</p> <p>であるのに、おはなし会の時間設定がずっと変わっていないので、3時半からおはなし会があったら、3時半に小学生が学校から家に帰って図書館に来る時間が間に合っていない。</p> <p>そういうところを是非見直していただきたいと思う。</p>
<p>興風図書館図書 サービス係主査 (加藤)</p>	<p>減少についてはおっしゃるとおりであるが、興風図書館では水曜日に実施していたものを、水曜日が長くなったということで廃止して土曜日に移動したりするなど、そういった工夫はしている。</p> <p>今年度はやはり本当に危機的な状況であることを職員も感じているので、興風図書館の場合は例年秋に行っていたおは</p>

河合副会長	<p>なし会キャンペーンを6月に実施してみた。</p> <p>秋に実施した場合は文化祭等の催物で駐車場が混雑していてさほど効果を感じなかったが、6月に実施してみたところ、僅かであるがキャンペーン以降確実に参加人数が増えている。</p> <p>地道な努力を積み重ねなければいけないということと、そのキャンペーンのときには例年以上に広報を多層的に行ったので、チラシを配ったりホームページにアップしたりとか、そうした努力をしてようやくほんの僅かであるが上向いたところである。</p> <p>やはり時代の流れでお母さんたちの本に対する情報収集の仕方というのも変わってきているとは思いますが、それでも諦めてしまったらそれまでなので、何とかしたいと私たちも考えている。</p> <p>ついでに委員の皆さんの中で御提案であるとか、気付いたことであるとか、あるいは御協力いただけることとか、是非お力を貸していただけたらと思う。</p> <p>私も一番気になっていたのはこの数字である。</p> <p>時間の関係で結論だけ言うと、私は今俳句を中心に活動しているのだが、今一番効果があるのはツイッターである。</p> <p>若い方は、活字は信じないけれどもツイッターは信じる。変な情報でも信じてしまう。</p> <p>なので、ユーチューブとの合わせ技で普通の朗読を載せるとか、実際に見せてこんなことをやっていますよという形を映像で見せていけば随分違うのではないかと思う。</p> <p>私どもも10人枠でプロ養成講座みたいな俳句講座を協会が秋葉原において行っているが、その内6人はツイッターで、印刷物を見て来た人は4人しかいなかった。</p> <p>そういう時代なのだなあと思っている。</p>
山口委員	<p>大変細かいことであるが、6ページにジャンル分けとして児童文学と児童小説とに分かれている。</p>

<p>興風図書館図書 サービス係主査 (加藤)</p>	<p>これは何が違うのだろうと考えたのだが、どのように区別しているのか。</p> <p>特に区別する明確な意図がなければ、児童小説というジャンル、呼称は特にないので、児童文学に含めていいと思うのだが。</p> <p>これは分類上の違いで、文集であるとか、十進分類法で900とか908に分類されるものが児童文学、明らかに小説913、あるいは児童の分類の場合であるが、933とか、そういったものを児童小説ととっていると思われる。</p>
<p>興風図書館図書 サービス係主査 (宮崎)</p>	<p>この表に関して、一般小説とただの文学というものがあるが、それも同じでいわゆる文学、ノンフィクションであるとか、全集であるとか、詩や俳句の本であるとか、そういうものを全部含めて文学であるが、その中でいわゆる小説だけを抜き出して統計で分けているのだと思う。</p> <p>それが意味のあることかと言われると少し難しいところがあるが、いわゆる読み物的なものとそうでないものとで統計上分けている。</p>
<p>河合委員</p>	<p>内部的には購入の基礎データになるのではないか。</p> <p>今はそうしているかどうかは分からないが、多分、最初に分類された方は次に何を買おうかというときに、バランス良く買おうと思うわけだから。</p> <p>だから、内部的な購入のための基礎データと我々外部に見せるデータは違ってよいと思う。</p> <p>多分これは内部的な、購入のための基礎データだと私は思ったのだが、別に出してもらっても結構であるが、買うということになると、区別しないとどの図書館も小説ばかりになってしまう。</p> <p>それは気を付けなければならないということもあるので、内部データとしては必要であると思う。</p>
<p>山口委員 筒井会長</p>	<p>了解した。</p> <p>他に御質問、御意見はあるか。</p>

山口委員	<p>10ページの受入図書の無償というのは、寄贈されたものという捉え方でよいか。</p> <p>実は、マミーマートやマックスバリュー、カスミに行くと、本がたくさん廃棄してある。</p> <p>児童書をずっしり持ってきた女の子と母親がいたので、それは要らなくなってしまった本なのかと聞いてみたところ、一度読んだ本とのことであった。</p> <p>まだ全部きれいな本なので、寄贈なさりませんかと尋ねたところ、寄贈というルートがあることを知らず、そこまで思いが行き届かない。</p> <p>寄贈するためには、どこへ、どうすればいいのかということも分からないので、一番手っ取り早く捨ててしまう。</p> <p>かなり程度の良い本が捨てられている現実がある。</p> <p>その辺をもっと、もう読み終わって要らなくなった本はこんな形で寄贈してくださいと、分かりやすい形で伝わるようにアピールしていくことによって、かなりこの寄贈の部分というのは増えていくのではないか。</p> <p>お金を掛けずに程度の良い本が手に入るという方法が購入以外にもありそうな気がするので、その点をちょっと考えられると程度の良い本が増えていくことになっていくのかなと思った。</p>
村越委員	<p>先ほど野田市の目標で図書館の一人当たりの貸出数を、7を目標にするということがあったが、3ページや4ページを見ると、20歳から29歳、それから10歳から19歳の貸出点数がすごく少ない。</p> <p>いろいろと事業を行っているが、この辺りの年齢層の貸出しを増やすための事業はどの辺りなのか。</p>
せきやど図書館長	<p>南、北、せきやどの各図書館でYAサポーターという事業を行っている。</p> <p>図書館に興味を持っていただくために、中学生から高校生にかけて定期的に図書館のイベントの手伝いをしてもらった</p>

	<p>り、本の成り立ちを教えたりといろいろなことをして、図書館をよく知ってもらい、本そのものよりも図書館に親しんでもらうというような事業を、年間を通じて行っている。</p> <p>せきやど図書館を代表に申し上げると、昨年は二川中学校の生徒2名が毎月1回、年間8回来館され、1時間いろいろな活動を行い、図書館や本の勉強をしていかれた。</p> <p>二人ともかなり優秀な成績で進学された。</p> <p>図書館、本のことを知っていただく。</p> <p>やはり目をこちらに向けていただく。</p> <p>10歳から20歳の頃は、本よりもほかのことに集中していかなければいけない年代である。</p> <p>そこを何とかもう一回振り向いてもらって、そのようなことを現在3図書館で行っている。</p>
<p>興風図書館図書サービス係主査 (加藤)</p>	<p>事業とは言えないかもしれないが、毎年複数の学校から職場体験を受け入れている。</p> <p>そのときに中学生たちにお薦めの本の紹介文を書いてもらっている。</p> <p>それをまとめたものを全中学校に配布するとともに、図書館のホームページにも掲載している。</p> <p>また、図書館のホームページにYA図書のコーナーを設けて、ネット上ではあるができるだけ中高生が興味を持ちそうなテーマを設定して、それに対する本、小説やノンフィクションを含めて紹介するページを設けている。</p>
<p>村越委員</p>	<p>貸出点数が少ない年齢層を対象した事業の割合が大分少ないのかなと感じ、質問をさせていただいた。</p> <p>今後良いアイデアなどがあったらよろしくお願ひしたい。</p>
<p>塩入委員</p>	<p>学校現場でも読書に力を入れて学校図書館の充実を図っているところである。</p> <p>なかなか正直なところ貸出冊数を増やす有効な手立てが見つからないところで、いろいろなデータがあって、毎日何分くらい読書をしていますかというデータがあるが、4ページ</p>

<p>興風図書館長 塩入委員 筒井会長</p>	<p>の貸出点数を見ると、例えば小学生の7歳から12歳は11.1点と非常に多くていいのだが、例えばこの11.1点というのは社会教育の場では多い方なのか少ない方なのかなと。</p> <p>そういうデータがあれば教えていただければと思う。</p> <p>申し訳ないがほかのデータは取っていない。</p> <p>この数字というのは気になるどころであり、何とか学校の方としても読書に親しんでいかせたいと考えている。</p> <p>付け加えると、10歳から19歳という分け方と、7歳から12歳という分け方が出ているが、小学生と一くくりにしても低学年と高学年では図書館の利用率が全然違うと思うので、その辺のデータをこの前の図書館協議会のときも提示できないものかと提案したのだが、その辺はいかがか。</p> <p>多分11.1冊と出ているが、5、6年生はこんなには読んでいないと思う。</p>
<p>興風図書館図書サービス係主査 (宮崎)</p>	<p>今の図書館システムでは、そこで分けるのは難しいというのが現状である。</p> <p>ただ、図書館システム自体が今年度の11月末に別の業者に入れ替わる。</p> <p>そうするとかなりフレキシブルな形でいろいろな統計が出せるということとその業者から聞いているので、来年度の数字に関してはもう少し細かいものが出せる可能性が高い。</p> <p>入替えは11月以降になるので、来年度は無理で再来年度になるかもしれないが、そのシステムに関しては今使っているものよりかなりシステム自体としても優れたものになっているので、御希望には添えるのではないかと考えている。</p>
<p>野口委員</p>	<p>図書館のことではないが、校長先生の委員が出席されているので学校教育のことでお聞きしたいのだが、私たちが学んだ何十年も昔は、朝に読書の会とか、昼休みの校内放送で本を読んでいただいた経験があり、それがすごく良かった。</p> <p>例えば昼休みの10分間に大きな物語を毎日毎日放送し</p>

	<p>て、私は長野の出身だが学校に図書館司書の先生がいて、すごい図書館を持っていたので、野田市に来て子供が入学したときに学校図書館ってこんなものかとかっかりした。</p> <p>何かそういうふうに本に親しむということを学校教育でできないかなと思ったのだが。</p>
塩入委員	<p>各学校でそれぞれやられているかとは思いますが、小学校では図書ボランティアの方が図書室の充実、環境整備をいただいている。</p> <p>また、図書ボランティアの方が、朝の時間に読み聞かせをしたり、週に何度か昼休みや業間休みに読み聞かせをして、できるだけ本に親しむ機会を多く取ろうと各学校で努力しているところである。</p>
筒井会長	<p>ほかに御意見はあるか、御意見がないようであれば、平成30年度野田市立図書館事業実施状況報告については、報告事項なので御了承をお願いしたい。</p> <p>続いて、次の議題に入る。</p> <p>令和元年度野田市立図書館事業についてを議題とする。</p> <p>事務局から説明願いたい。</p>
興風図書館長	<p><興風図書館の令和元年度事業について説明する。></p>
南図書館長	<p><南図書館の令和元年度事業について説明する。></p>
北図書館長	<p><図書館の令和元年度事業について説明する。></p>
せきやど図書館長	<p><せきやど図書館の令和元年度事業について説明する。></p>
筒井会長	<p>ただ今の説明について御意見、御質問などあればお願いしたい。</p>
河合副会長	<p>せきやど図書館の利用率を上げる件について、意見なので御検討をいただければと思う。</p> <p>せきやど図書館にはたまにしか行けないので申し訳ないのだが、最近、今年特に思ったのは日本語を母国語としない利用者がすごく増えているような気がして、日本語を一生懸命勉強されている。</p>

山口委員	<p>多分、外国籍の方だと思うのだが、ちゃんと来ていらっしゃる方とそうでない方もいるのだろうなという感じなのだが、利用者を増やすには今一番せきやど図書館を利用されているのは彼らなのではないかという気がしているので、何か考えたらいかがかなと思った。</p> <p>それも先ほどツイッターと申し上げたが、本庁の教育委員会の許可を受けてやろうとすると、そういうのは大変だろうと思うのだが、全然許可などは要らなくて利用者にやらしてもらえばいいのである。</p> <p>せきやど図書館、私ここが好きという利用者がいれば、じゃあツイッターに書いてと言えば、勝手に書いてくれるのだから。</p> <p>それで大丈夫だと思う。</p> <p>そういう感じでどうかなと思っているのだが、何か本当に一生懸命日本語を勉強していたので、感動して申し上げた。</p> <p>私からも意見になるが、先日公民館で講座を持たせていただいた。</p> <p>それは読書感想文の講座だったのだが、子供たちが来ると親も一緒についてくるのだが、親も一緒に参加させてくださいという声が毎年のようにあって、どうぞと親御さんも一緒に入れて話すのだが、親御さんも文章の勉強をして子供にそれを伝えたい、自分でも書き方がうまくなりたいという親のニーズもかなりあると感じた。</p> <p>公民館だけではなく図書館でも何かできないのかなと思う。</p> <p>実際に他の市町村や都内などでは文章講座ということで話に行くことも結構あるが、余りこちらの方ではやられていない感じがする。</p> <p>文書を書くということは、いずれ読む意欲の方にもつながっていくということは間違いないことなので、講座はたくさん並んでいるが参加者が受け身になるだけでなく、もっと</p>
------	--

河合副会長	<p>アクティブに参加できるというものも図書館として何か考えられるものがあれば面白いのではないかという気がする。</p> <p>今の補足意見であるが、せっかく山口委員がいらっしゃるので、一肌脱いでいただいて。</p>
筒井会長	<p>一つお願いをする。</p> <p>関宿地区の小中学校への読書推進事業であるが、関宿のおはなしボランティアのにじの会の方とおはなしパレット北で、毎年、木間ヶ瀬小、二川小、関宿小、関宿中央小へ授業のときにおはなし会に行っている。</p> <p>そのときに紹介した本であるとか、おはなしのテキストに使った本などをその場で貸し出せたり、一定期間そこに置けたりしたら、すごく有効なのではないかと思う。</p> <p>今日聞いた話が面白かったから読みたいとかということになってくるので、情報交換をうまく行って連携できないものかと思うのだが、いかがか。</p>
せきやど図書館長	<p>いつでもお声掛けをいただいて、いろいろ相談したいと思う。</p>
筒井会長	<p>直近では9月に関宿小に行くことになっているので、関宿小で行うプログラムを事前に図書館へ届けるので、何かの機会に貸し出すとか何かできたらいいのではないかと思う。</p>
興風図書館図書サービス係主査(加藤)	<p>その件について、ボランティアグループと図書館が直接やり取りをするというものスピーディーで良い方法かとは思いますが、もし状況的に可能かどうか分からないのだが、学校図書館を一旦通していただいて、学校図書館に該当する資料があるかどうかを一度確認していただいて、不足分を図書館へ依頼していただくということはいかがか。</p>
筒井会長	<p>学校を動かすということが、とても難しいことなのである。</p> <p>おはなし会の日程の設定も、直前にならないと決まらなかつたり、直前に学年を変えてくれと言われたりということがある。</p>

<p>興風図書館図書 サービス係主査 (加藤)</p>	<p>その辺はもうお互い助け合いで、重複してもいいからくらの感じでやっていかないと、役所的にこういう順番というのは。</p>
<p>筒井会長</p>	<p>役所的にという意味で申し上げているのではなくて、学校図書館の充実もこの事業と並行して進んでいかないといけないことだと私は思う。</p>
<p>河合副会長</p>	<p>逆にこれはやりましたよというものがあれば、学校の方で来年もこれをお願いしますというような積極的なアプローチがあればいいのだが、それはまず望めないと思う。</p>
<p>筒井会長</p>	<p>会長の味方をするが、図書館と学校図書館が連携しなくてはいけないということは法律で決まっていることだから、それは民間の団体の仕事ではなくて、行政の仕事である。</p>
<p>河合副会長</p>	<p>連携していなかったら、それは問題である。</p> <p>逆に、図書館へ私たちが言ったら、図書館から学校へ言っていただきたい。</p> <p>その方が話は早い。</p> <p>役所と役所の方が早い。</p> <p>質問が一つある。</p>
<p>学校教育課庶務 係主査</p>	<p>野田の場合は、地域コーディネーターはどうなっているのか。</p> <p>給料が出なくなって以来、どうなっているのかよく分かっていないのだが。</p>
<p>河合副会長</p>	<p>地域教育コーディネーターは、中学校区ごとに、学校によって人数は違うのだが、お願いしてやっていただいている。</p> <p>今でもいらっしゃるのか。</p> <p>目立たなくなってしまったので。</p>
<p>学校教育課庶務 係主査</p>	<p>学校図書館担当の方もいて、その方には中学校の図書館を中心にやっていただいております、小学校については学校図書館司書を現在7人雇用していて、一人当たり2校を受け持っていていただく形となっている。</p> <p>小学校については現在20校あるのだが、現在14校に配</p>

河合副会長	置している。
学校教育課庶務 係主査	<p>今会長がおっしゃったことを、コーディネーターが絡むというのは筋が違ってしまうのか。</p> <p>今の話のところで言うと、関宿地区の読書推進事業のところで中学校の窓口は、間に入らせていただいているのはコーディネーターである。</p> <p>小学校については学校図書館司書がいるので、そこが図書館と学校との窓口となっていていただいているところなので、可能なのかと思う。</p>
河合副会長	中学校区にいただけで、小学校も担当しているという認識でよいか。
学校教育課庶務 係主査	<p>はい。</p> <p>ただ、この事業に関しては、関宿地区の4校については巡回するタイミングでいるようにしている。</p>
河合副会長	私の知っている限りで言うと、給料がなくなってしまった感じなのだが、そうでもないのか。
学校教育課庶務 係主査	<p>2か所ほど動いてくれるのかと危惧をしているのだが。</p> <p>給料ではなく謝礼であるので、ただではないが、時間の制限もあるので、なかなか難しいところがある。</p> <p>ボランティア的にコーディネーターが好意で動いていただいている部分もある。</p>
教育長	<p>地域支援本部があるので、そこを上手に使いながら学校図書館の司書と図書館が連携できるようにしていきたいと思う。</p> <p>ただ、学校というのは御承知のように直前にならないと動かないという、すごく苦しい部分がある。</p>
筒井会長 教育長	<p>学校に期待することが多過ぎる。</p> <p>それでも、何でも直前になってということは、方々の団体から言われているので、そこは年間計画などで上手にできるように話をしていきたいと思うので、しばらく時間を頂きたい。</p>

筒井会長	<p>いずれにしても、図書館の方へ届けるようにする。</p> <p>ほかに御意見、御質問等はあるか。</p> <p>ないようであれば、ただ今、説明のあった令和元年度野田市立図書館事業については、報告事項なので御了承をお願いします。</p> <p>これで本日の議題は全て終了したが、事務局から何かあるか。</p>
興風図書館長	<p>今回は他の協議会と重なってしまい、12人中7人出席と欠席が多くなり大変申し訳ない。</p> <p>図書館協議会は通常8月と2月に実施しているが、次回の第2回会議の開催を、今のところ予定であるが、令和2年2月14日（金）の午前10時から開催したい。</p> <p>本日出席できなかった委員の皆様にも早めにお知らせするので、よろしく願いしたい。</p> <p>また、現在市内の4館をつないでいる図書館システムについて、現在の日立から富士通に変わる。</p> <p>それに伴い、全館のシステムの入替えと職員の新システムの操作研修を行うため、11月20日から30日までの11日間、市内4図書館は臨時休館となるので、よろしく願いしたい。</p>
筒井会長	全く動かないということか。
興風図書館長	はい。
筒井会長	委員から何か質問はあるか。
野口委員	<p>図書館協議会の資料を事前に送っていただいて、読ませていただいたのだが、予算や決算はこの資料には一切出さないのか。</p> <p>それとも野田市のホームページなどを見れば出ているのか。</p> <p>私は予算を知りたいなと思っていたので、審議会にはそういうことが出るのかと思っていたが、そういうことが一切出していないので。</p>

<p>興風図書館長</p>	<p>野田市の予算書や決算書は各図書館に置いているので閲覧できる。</p> <p>また、野田市立図書館のホームページの中に、野田市立図書館概要という項目があり、その中の予算のページには、予算科目ごとに本年度の当初予算や前年度の予算が記載されている。</p>
<p>野口委員</p>	<p>初めてなので分からないのだが、こういう審議会では、予算などに関して審議はしないものなのか。</p>
<p>生涯学習部長</p>	<p>予算の関係は、多い少ないといったところの審議自体は、基本的には市議会で議論していただく部分であるので、こういった審議会ではお願いはしていない。</p> <p>後は、例えばこういう本が欲しいというようなソフトの面であれば、幾らでも御質問を出していただいて、それを踏まえて予算要求していくという形になるかと思う。</p>
<p>野口委員</p>	<p>なぜ私がそのようなことを言ったかということ、柏市や流山市の人が言うには、新しい本が出て図書館にこういう本が欲しいと言っても買ってくれないが、野田市はすぐを買ってくると言われたので、野田市の予算はすごくあるのかと疑問だったので。</p> <p>ベストセラーの本や、直木賞や芥川賞の本などを頼んだりすると、野田市は結構早く買ってくると、流山市の人がすごくぼやいているので、それだけ野田市の予算はあるのかなと思っていたので聞いてみたかった。</p>
<p>生涯学習部長</p>	<p>他市の状況はよく分からないが、それぞれの市のやり方ではないかと思う。</p> <p>要は、野田市では要望を受けて本を購入するということが結構やっているが、他の市ではそうではなくて、例えば別のところは自分たでこの本を買おうと決めて、その予算をある程度使ってしまうので、その他の要望が後から出てきても応えられないということがあるかもしれない。</p> <p>その辺は予算の使い方なのかと思うが、後で確認させて</p>

<p>野口委員</p>	<p>いただく。</p> <p>私は南図書館の近くに住んでいるので、よく図書館を利用させていただいているが、南図書館の文庫本が割と汚い。</p> <p>私は樫のホール3階のリフレッシュルームにも来るので興風図書館にもよく来るが、ここの文庫本は割ときれいなのだが、南図書館の文庫本のコーナーはきちんと本の回転、入替えを行っているのか。</p> <p>同じ本を借りるなら南図書館ではなく興風図書館の方がよいと思ってしまう。</p> <p>南図書館へ行くと、いろいろなことを毎週やっていて、本当によくやってくださっているし、コミュニティ会館の貸出しも全部やってくださっているもので、すごいなと思っているのだが、3月の休館のときに今ある本の点検は行っているのか。</p>
<p>南図書館長</p>	<p>余り古い本や汚い本はちょっと嫌だなと思う。</p>
<p>野口委員</p>	<p>文庫本だけが汚いということか。</p> <p>私は一般的な時代劇などが好きで、よく文庫本を借りている。</p>
<p>南図書館長</p>	<p>文庫本に関しては、毎週木曜日に新しい本が工場から入ってくる。</p> <p>毎月何冊くらいかはすぐには答えられないが、新しい本は確かに入ってきている。</p> <p>新しい本を受け入れた際には、書棚に入り切らなくなるので、古い本や汚い本は除籍して興風図書館へ移管しているが、それは文庫本だけではなくほかの本もそのような一連の作業を行っているので、文庫本はほかの本に比べて古い本が多いかもしれない。</p> <p>そのような御意見を頂ければ興風図書館と相談して入替えを検討したいと思う。</p>
<p>筒井会長</p>	<p>ほかに御意見、御質問はあるか。</p>
<p>河合副会長</p>	<p>何も内部のことが分からないので乱暴な意見かもしれない</p>

<p>生涯学習部長</p>	<p>が、南・北の建物や施設、設備のメンテナンスについては市の方で全部きちんとやるべきではないかとユーザーとしては思っている。</p> <p>全くおっしゃるとおりだと思う。</p> <p>北図書館も南図書館も建設後約30年が経っていて、エアコン等はそこかしこで故障していて、正直これまで大したことはしていない。</p> <p>そういったことがあったので、北図書館は今年度結構お金を掛けてやっているが、南図書館についても今後やっていくような方向で、皆さんに気持ちよく使っていただけるようにこれからもやっていきたいと思っているので、よろしく願いしたい。</p>
<p>筒井会長</p>	<p>大型絵本の貸出しについて、どうしても季節性の高い物が多いので、使いたい時期が皆重なる。</p> <p>検索しようにも、貸出しがされているかどうかは現物を見に来ないとできない。</p> <p>大型絵本は、普通の本と同じように貸出期間は一箇月とか長い期間貸し出せることになっているが、どうしても集中するので、大型絵本に関しては皆でうまく使い分けられればよいと思うので、何か方法を考えていただきたいと思う。</p> <p>新システムも導入されるということなので、その辺を調整していただけたらと思う。</p>
<p>興風図書館図書サービス係主査 (加藤) 筒井会長</p>	<p>検討させていただく。</p> <p>ほかにあるか。</p> <p>(委員から質問、意見を求める発言無し)</p> <p>それでは、以上をもって令和元年度第1回野田市立図書館協議会を閉会する。</p>